

< 一年氷 >



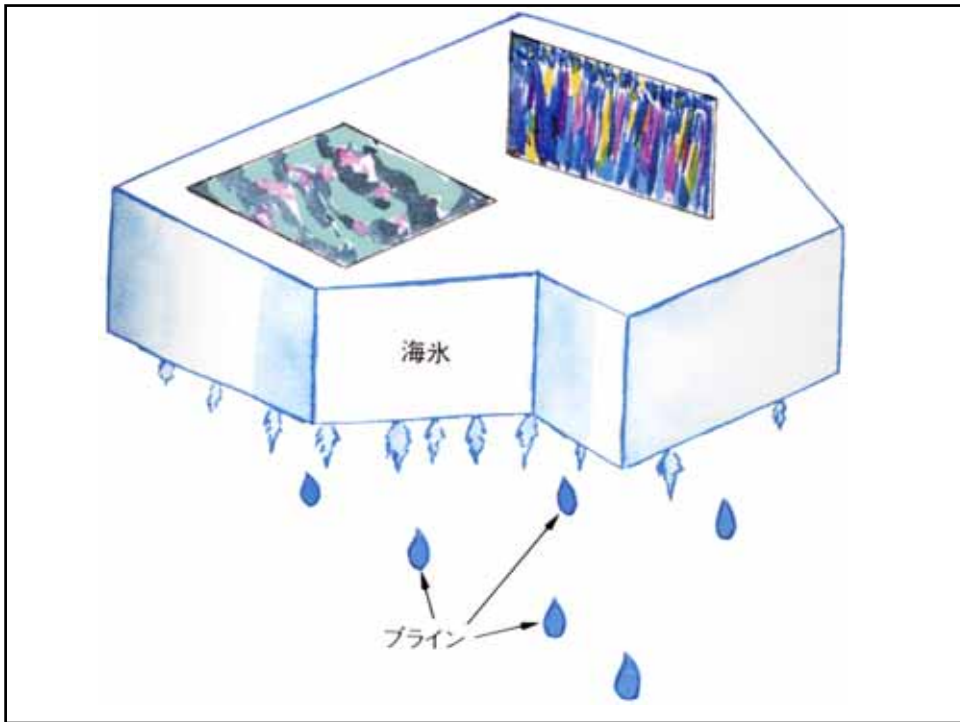
大きさは直径10～30mで板氷、小氷盤に分類される。

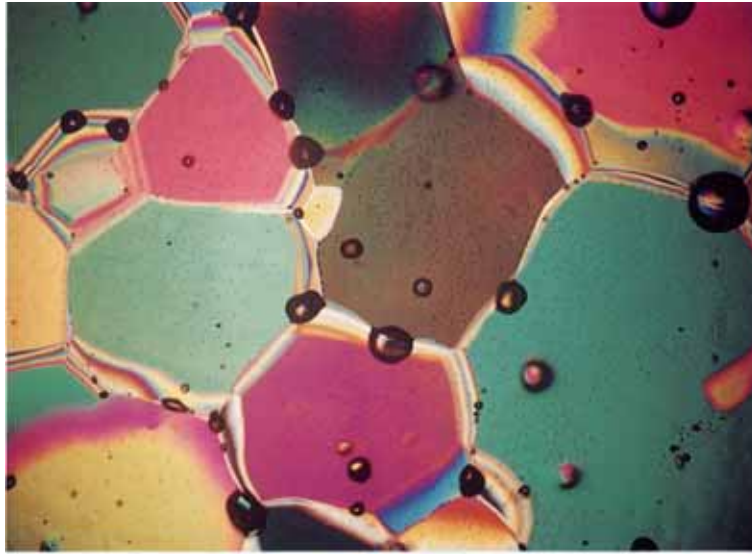


海氷の垂直断面



海氷の水平断面





▲氷山の結晶



海水と重い海水の生成に関する実験  
実験・撮影：若土正晴（1974年）



海水サンプリング



船上からクレーンを使って観測者と観測器材を氷上に運んで海水コアを採取

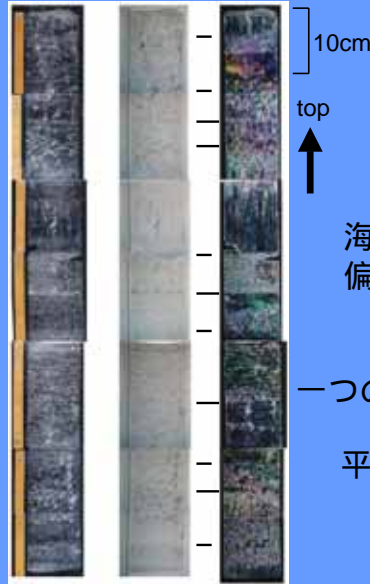




## バスケットによるサンプリング



オホーツク海にて



海水薄片  
偏光解析

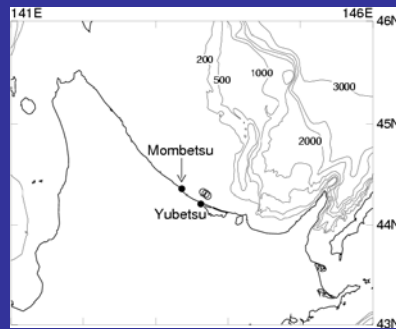
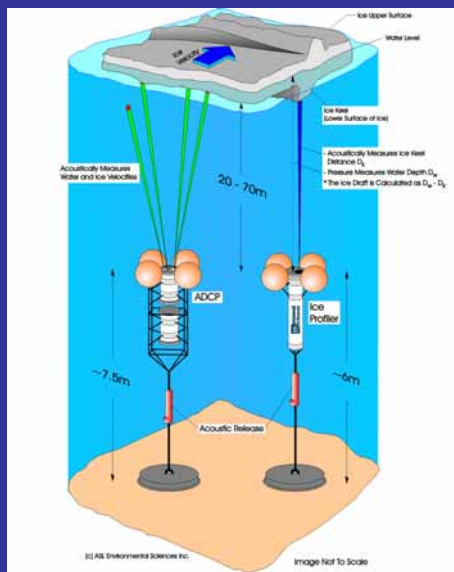
一つの層の厚さ  
||  
平均 9cm

90.5cm

## 海水の厚さの係留観測

氷厚計とADCPの係留観測

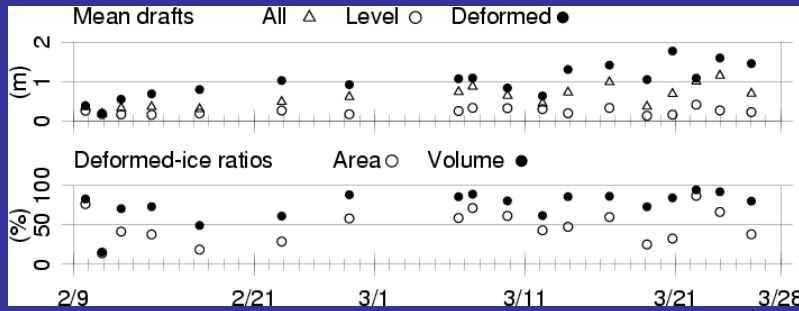
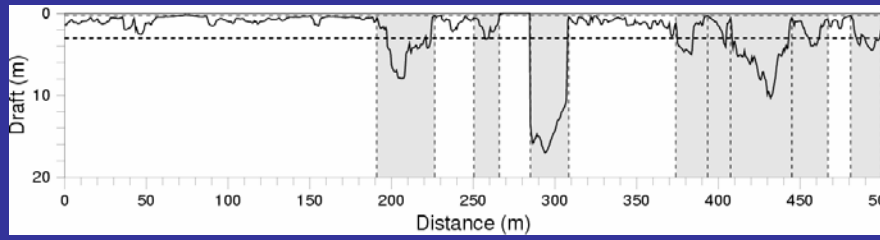
北海道沿岸域での観測



Mock-up of moored instruments used to measure ice lead depths (Ice Drifted) and ice velocity (ADCP)

観測データの例

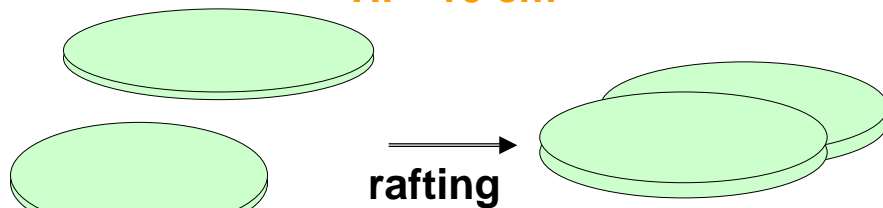
Fukamachi et al., 2006



平均氷厚 0.7 m 変形氷の体積に占める割合 80%

氷厚発達過程のシナリオ(仮説)

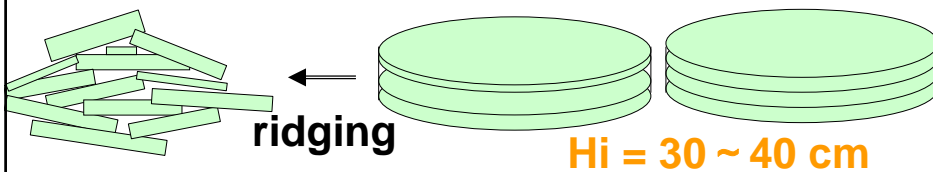
$H_i \sim 10 \text{ cm}$



rafting

(rafting cycle model, Toyota et al., 2004)

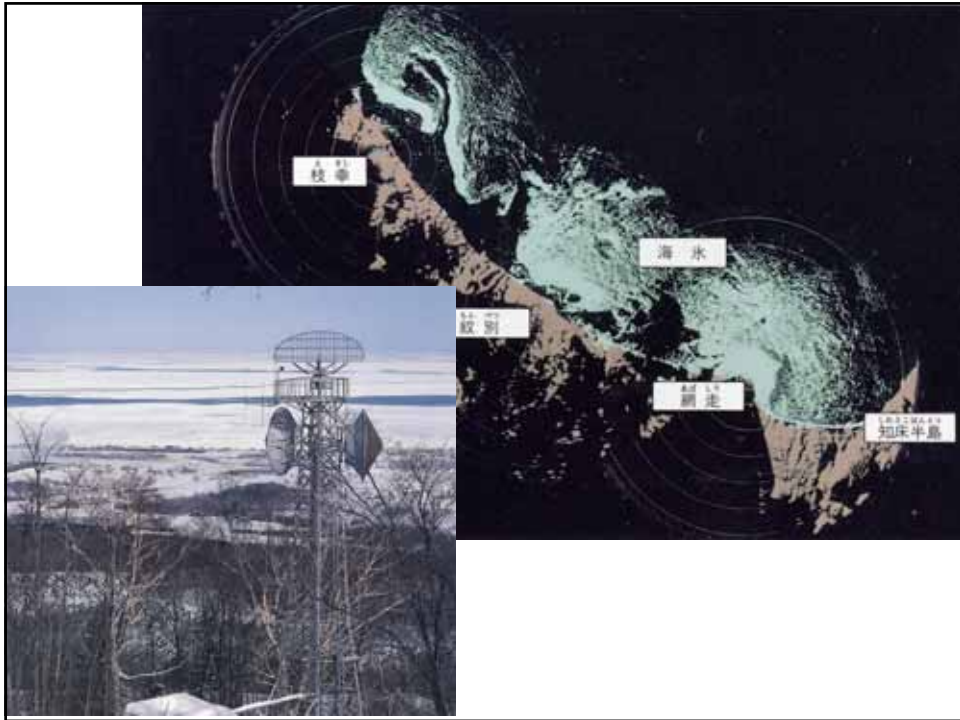
Sometimes  $H_i > 1 \text{ m}$

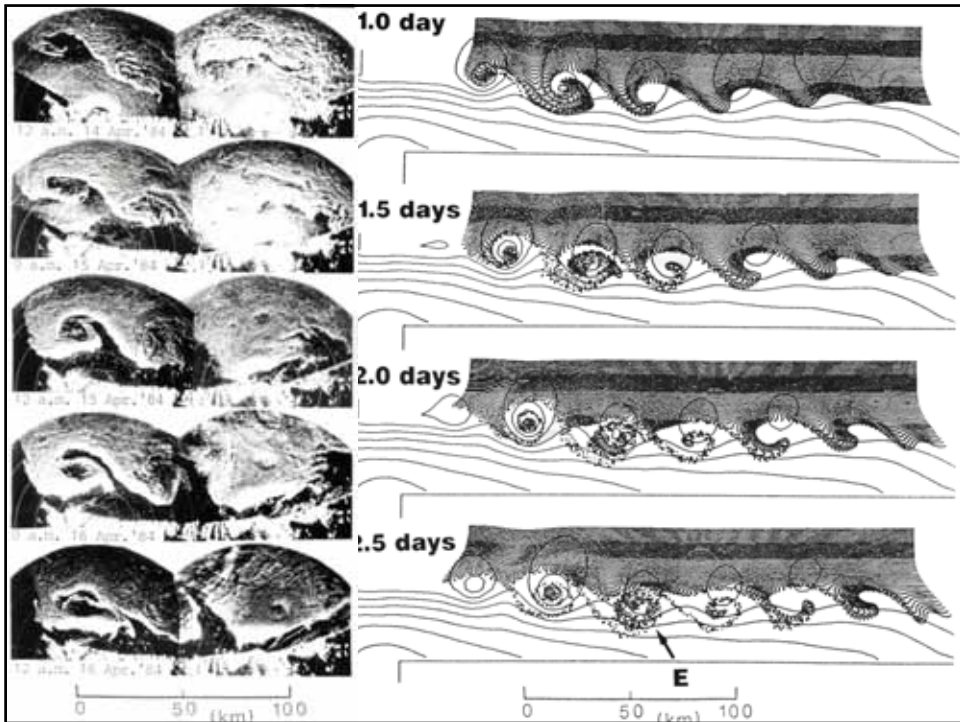


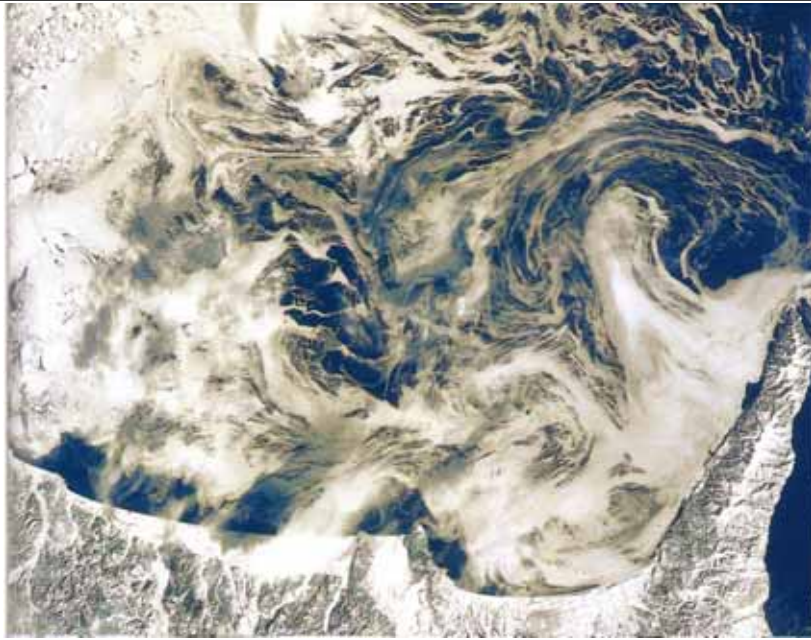
ridging

$H_i = 30 \sim 40 \text{ cm}$









資源衛星ランドサットからみたオホーツク海の流氷